

語り部が担う京の食文化伝承!!

- 「京都府食育協議会」は、京都府内の各地で様々な食育関係事業を実施し、広く府民に地域の食文化やそれを支える農業への理解促進を図ることを目的に、京都府、綾部市、京丹後市、89団体が加盟するきょうと食育ネットワークで設立。
- 食文化の保護・継承に向け、「京の食文化ミュージアム・あじわい館」において、実施する京の食文化を伝える活動を支援するなどの取組を実施。



【取組の内容】

- 京都府と京都市が連携して運営する「京の食文化ミュージアム・あじわい館」において、お茶・農産物等の専門化である語り部が京の食文化に関するミニ講座、講演会等により京都府産農林水産物の情報、日本型食生活などの大切さを発信。
- 合計117日間の取組により、府民を中心にのべ6,885名の参加があった。



【取組の成果】

本事業(全体)における成果目標の達成状況(一部抜粋)

- 「食育に関心を持っている府民の割合」を増やす
事業実施前 75% ⇒ 平成28年度 81%
- 「国産や地域の食品を選ぶ」とする者の割合の増加
事業実施前 65% ⇒ 平成28年度 71%

京の食文化の語り部のお話を聞いた感想(一部抜粋)

- ・ 京の食文化はもてなしの食文化だということです。自分は今から一汁三菜を心掛け、昔からの伝統を大切にしていきたいです。
- ・ 京都の野菜やお雑煮の違いなど、色々なことを知ることが出来ました。もっと京都や関西の食文化を知りたいと思うのと同時に、ちゃんと自分で食べてみたいと思いました。